

生物多様性と、持続可能な生産と消費 サステナブル・ラベル(国際認証)について

一般社団法人日本サステナブル・ラベル協会
代表理事 山口真奈美

さまざまなサステナブル・ラベル



FSC®「責任ある森林管理のマーク」
(FSC label)



レインフォレスト・アライアンス
認証マーク (Rainforest Alliance
Certified seal)



OCS
(Organic Content Standard)



MSC「海のエコラベル」
(MSC ecolabel)



国際フェアトレード認証ラベル
(FAIRTRADE Mark)



GOTS: オーガニックテキスタイル
世界基準
(Global Organic Textile Standard)



ASC 水産養殖管理協議会 (Aquaculture
Stewardship Council)



有機JAS
(Organic JAS Logo)



RSPO: 持続可能なパーム油のための
円卓会議 (Roundtable of
Sustainable Palm Oil)

サステナブル・ラベル

(持続可能な原材料調達や環境・社会的配慮につながる国際認証ラベル)



etc...

サステナブル・ラベルを普及



倫理的な生産・流通・消費を促進



サステナブル・ライフスタイルを
実践するためのツールに
認証ラベル付き製品や企業を選択！



持続可能な社会の実現に貢献

- ・ 様々な認証ラベルの団体（スキームオーナー）の活動支援と共に、普及啓発サポート
- ・ 各々の普及啓発＋サステナブル・ラベルという大きな傘で総称し活動支援することで、横ぐしでの各団体の連携も強化
- ・ 企業の持続可能な責任ある調達を推進
- ・ 各々の認証に取り組む事業者・関係者を業界の垣根を超えた交流促進することで、サステナビリティ活動を支援
- ・ サステナブル・ラベルを通じて、消費者・行政へのコミュニケーションを促進

シンポジウム・展示会・
行政・企業との協働
コンサルティング
講座・スクール・講演執筆等



持続可能な調達とサステナブル・ラベル



持続可能な責任ある調達

トレーサビリティ→
サプライチェーンを認証で繋ぐ



加工流通過程での環境・社会的配慮



サステナブル製品・サービス
認証ラベル製品等

↓
エシカル消費

サステナブル・ライフスタイル

共通点：環境・社会・経済への配慮



JAPAN
SUSTAINABLE LABELS
ASSOCIATION

個々の認証ラベル基準から
見える共通点の数々





世界共通の基準の採用



FAO等、国際ガイドラインに準拠



自然環境と生物多様性の保護に貢献



多様な利害関係者の意見を反映



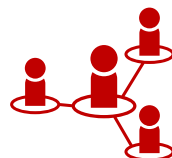
人権・地域社会に配慮



審査過程の高い透明性



科学的根拠・客観的証拠に基づいた審査



認証製品のトレーサビリティを確保

第3者が審査・確認しているという信頼性・透明性

認証制度は環境・社会上の問題が、
一定水準以上改善されているかを第三者が評価する仕組み

衣食住と様々な認証製品

起床

朝食

着替え

会社
学校

休み時間

洗剤・
化粧品



食品

日用
品

衣類

遊具



おやつ・
茶

昼食

就寝

絵本

寝具 8

夕食

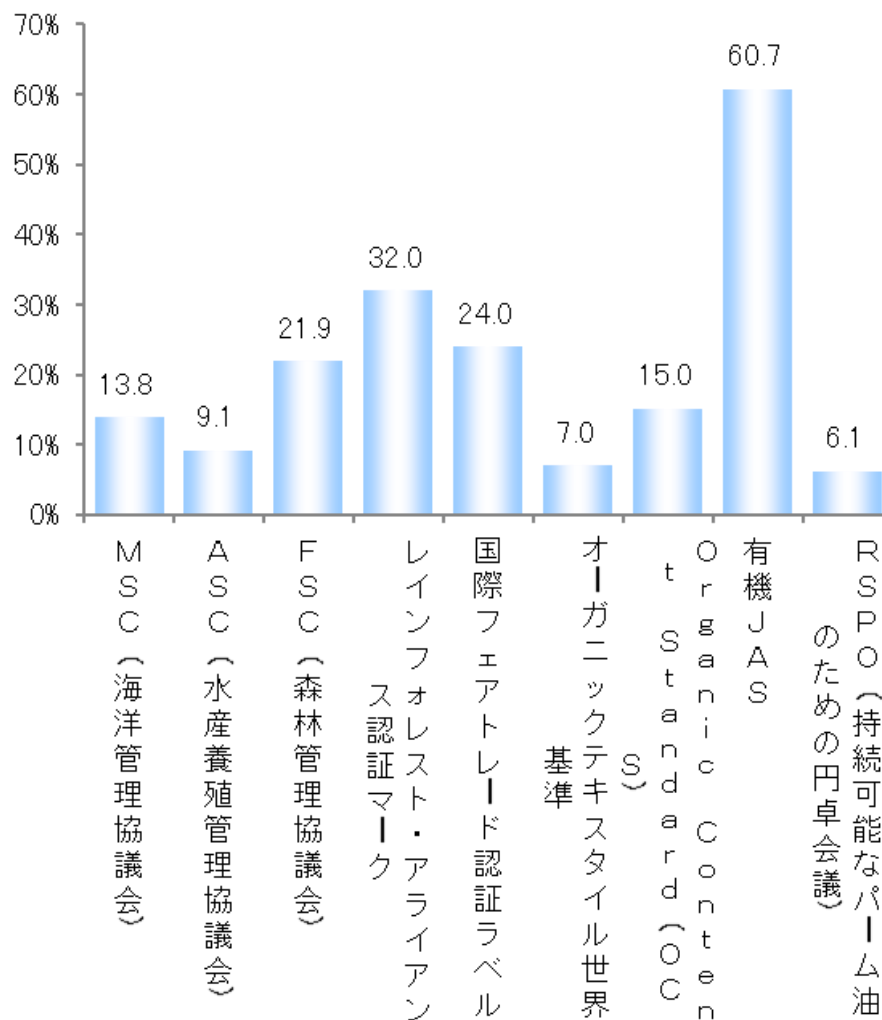
食器洗い・洗濯

入浴



マーク（認証ラベル）の認知度

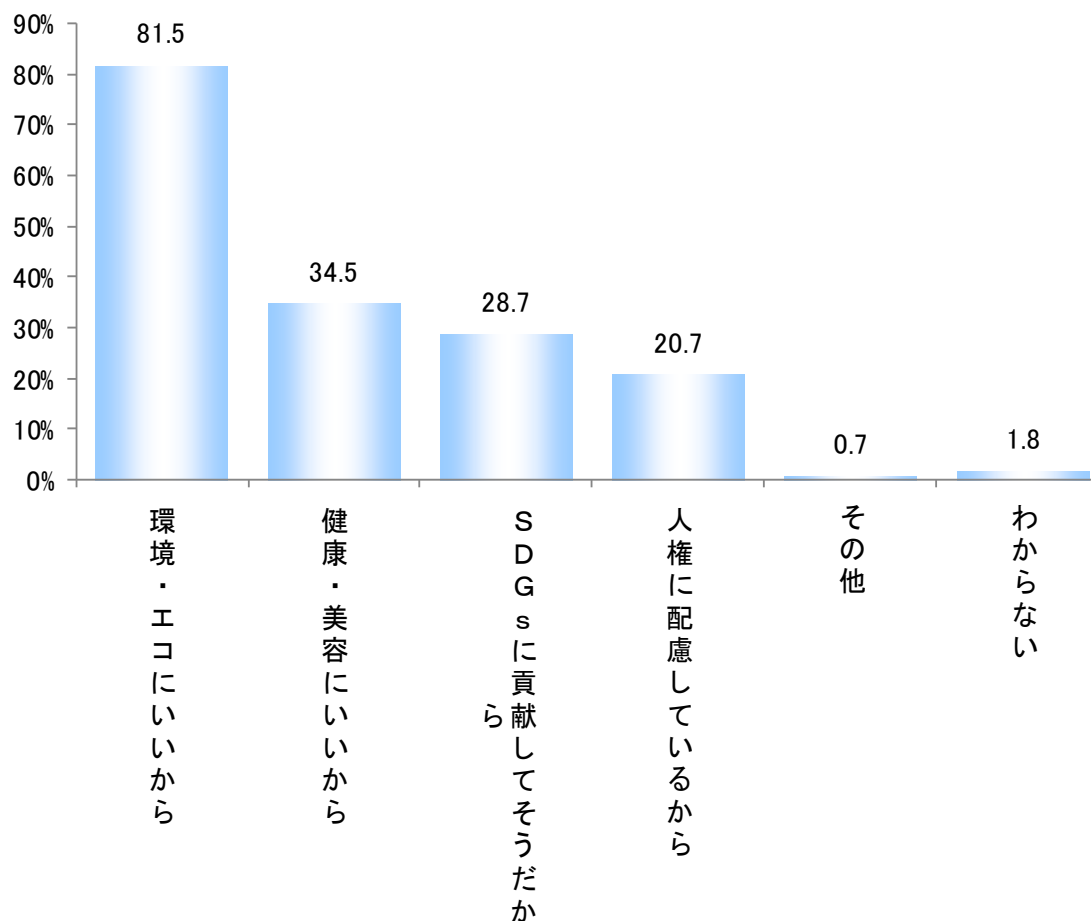
Q:あなたが見たことがあるマーク（認証ラベル）をすべて選んでください。



出典：一般社団法人 日本サステナブル・ラベル協会 / 「国際認証ラベルに関する認知度調査」 2020年

マーク（認証ラベル）を購入する理由

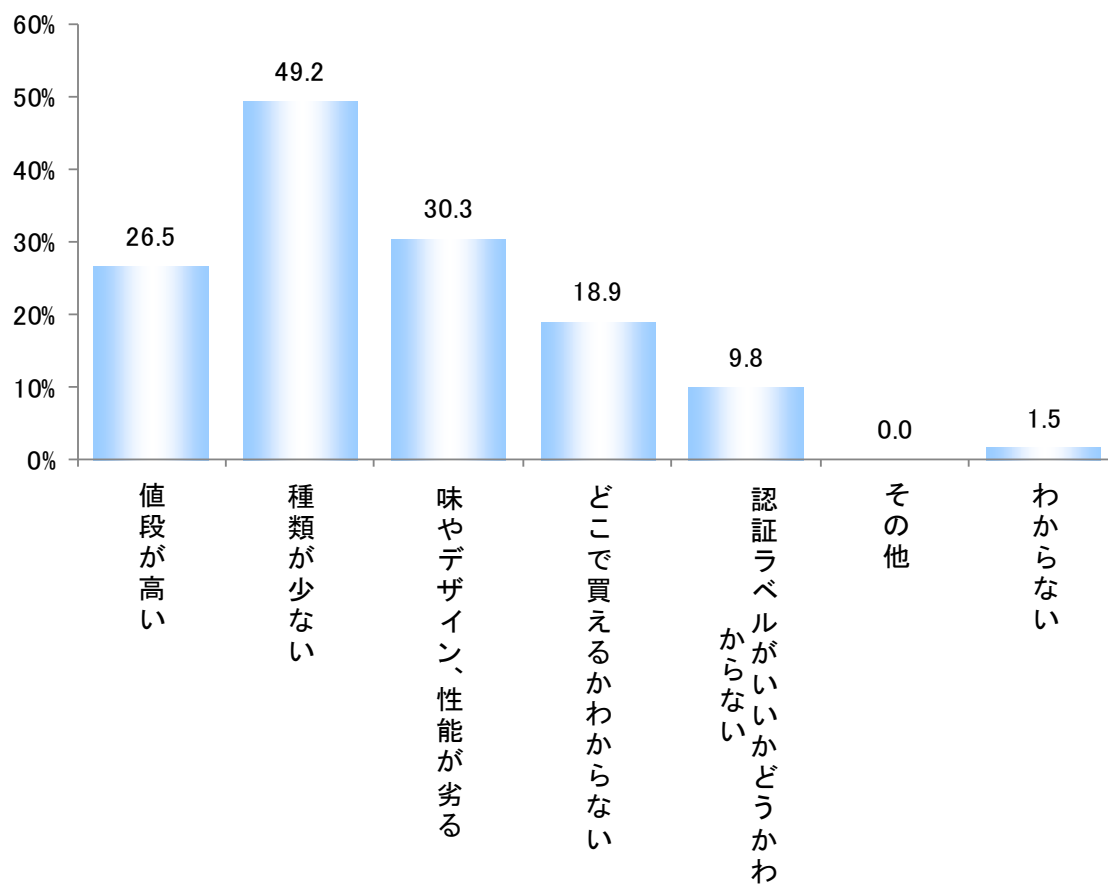
Q:マーク（認証ラベル）付きの商品を購入する方にお伺いします。
購入する理由をお知らせください。あてはまるものすべてお選びください。



出典：一般社団法人 日本サステナブル・ラベル協会 / 「国際認証ラベルに関する認知度調査」 2020年

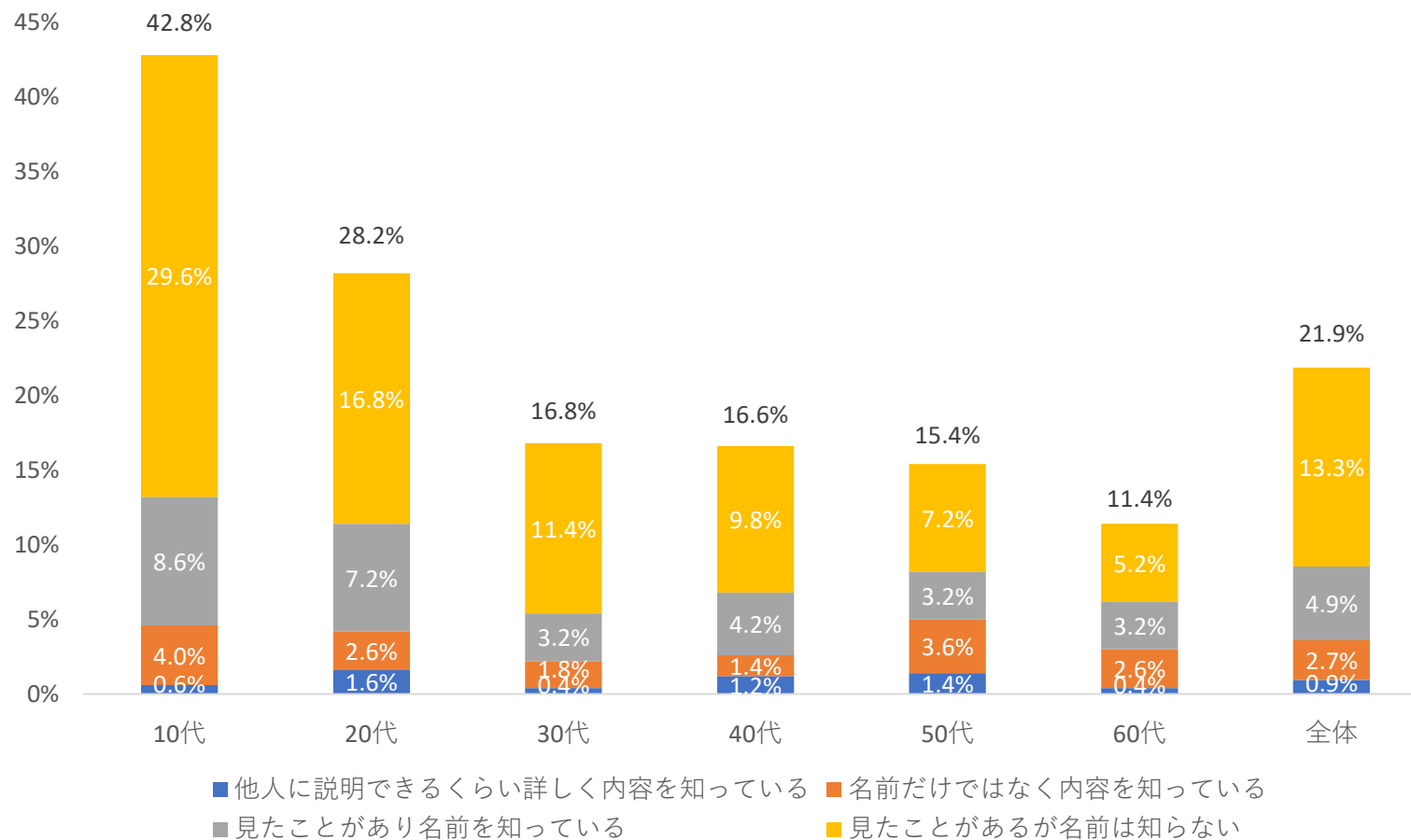
マーク（認証ラベル）を購入しない理由

Q:マーク（認証ラベル）付きの商品を購入しない方にお伺いします。購入しない理由をお知らせください。あてはまるものすべてお選びください。



FSC®マークについてどの程度知っているか

世代別 FSCマークの認知度



出典：
一般社団法人 日本サステナブル・ラベル協会 / 「国際認証ラベルに関する認知度調査」2020年
FSCジャパン「国際認証ラベルに関する調査 FSCジャパン版報告書2020」

買い物は 未来への 投票です

日々の中で何気なく買っているものを
サステナブル・ラベルで選ぶ。

サステナブル・ラベルとは、持続可能な原材料
調達や環境・社会的配慮につながる、さまざま
な国際認証ラベルをより多くの方に知ってい
ただくために、当協会が命名した総称です。

一般社団法人 日本サステナブル・ラベル協会
(JSL) は、サステナブル・ラベルを普及させ
ることで、倫理的な生産・流通・消費を促進し、
持続可能な社会の実現に貢献することを目的
としています。

何を基準に選んでいますか？

あまり考えずに
なんとなく選んでいる

見た目だけ

価格だけ

量だけ

調達・生産方法などが
見えないモノたち

環境破壊・労働環境悪化

持続不可能な社会

サステナブル・ラベルで
Check & Choice !!

どこで

だれが

何を使って

どのようにつくられたのか
ストーリーのあるモノたち

環境保全・労働環境改善

持続可能な社会

あなたは、どちらの未来を選びますか？

企業⇒持続可能な責任ある調達の実践

サステナブル・エシカルなモノづくり・製品サービスを提供
サプライチェーンの透明性の確保
持続可能な責任ある調達方針策定・実践・DD等：
重点原材料・生物多様性に関連する認証制度等の活用
商品の背景にある価値：アイテムの背景「ストーリー」を見える化

安全・安心、
品質、価格
+
サステナブル・
エシカル消費

政府⇒サステナブル経営事業者の奨励、優遇措置、情報整理や発信等

生物多様性に配慮した原材料の調達・サプライチェーン配慮の促進、
認証取得企業やラベル付き製品の優遇（税制、ポイント、情報の集約、
サステナブル製品へのニーズ対応、普及啓発、教育サポート等）
自然と共生する社会イメージの伝達と企業・消費者連携の強化
自然資本、環境社会的価値を含めた試算とビジネスへの反映、
日本における中長期的な持続可能な生産の在り方（輸入の課題・サステナブルな国産の生産の在り方）
目標・指標、研究会報告書、30by30ロードマップ、IPBES, GBO5、生物多様性国家戦略等々、各専門的情報を
ビジネス及び消費者へ、わかりやすく整理・啓発活動等

※持続可能な責任ある調達を実践していない場合のペナルティ？

消費者⇒サステナブル経営企業・サステナブル商品・認証品等の選択

サステナブル・ライフスタイルを実践するための、
具体的な選択の基準や生活様式、社会変革の担い手としても実践

生物多様性と持続可能な生産・消費に向けて②

ビジネスと生物多様性の関連、数値化情報の共有、研究内容・報告書情報を事業者が理解しやすいように整理

⇒消費者にも理解できることで、サステナブル・ライフスタイルへ反映

生物多様性に資する基準や、各認証（スキーム）の定めている基準を整理し見える化
持続可能な責任ある調達を実践することで、生物多様性や環境社会的配慮の
ビフォーアフターが理解しやすい情報の整理

農林水産物や原材料ごとに情報が分かれているものを、つながりを見せる工夫も必要
（消費者にとって、衣食住や生活は繋がっている）

持続可能な生産を支える消費の確立

生物多様性に配慮した事業者、生産活動の情報と、環境ラベル製品、認証品との関係を明らかにする

どのように生物多様性に繋がるかの見える化

認証ラベルはツールとして活用、しかし、認証ラベルだけに依存しないシステムの確立も必要



サステナブル・ライフスタイルへ



ご清聴
ありがとうございました

一般社団法人

日本サステナブル・ラベル協会（JSL）
info@jsl.life

〒105-0022 東京都港区海岸1-2-3 汐留芝離宮ビルディング21階

TEL : 03-5403-6550
E-mail : info@jsl.life
URL : <https://www.jsl.life/>

このプレゼンテーション文書の著作権は、一般社団法人日本サステナブル・ラベル協会
（代表理事：山口真奈美）もしくは引用元の組織等に 있습니다。
事前の書面での許可なく、あらゆる形での複写、再利用、再配布、放送等は禁じられています。

万全の注意を払って作成していますが、内容の正確性等について保証するものではありません。